

瑠璃の家

(特定非営利活動法人 青い空)



1 施設の概要

定員	生活介護 20人
所在地	さいたま市緑区 東浦和 7-24-1 https://goo.gl/49aNrJ
アクセス	J R 東浦和駅より徒歩 15 分
連絡先	TEL : 048-875-5706 FAX : 048-793-6918
開設日	平成 13 年 4 月 1 日
開所日時	9 時～16 時(感染対策の為現在は 15 時まで)
平均年齢	平均 : 47 歳 最年少 : 27 歳 最年長 : 67 歳

送迎範囲	有 (応相談)
食事提供	有 (一食あたり 500 円の負担あり)
入浴	無
車いす	有 (応相談)
医療的ケア	なし
その他設備	エレベーター なし ユニバーサルシート (大人用ベッド) なし

2 施設の運営方針・理念



日常の生活は、「楽しいものでなければならない」と思っています。だから、瑠璃の家での生活も「楽しい」と思ってもらえることを願って運営してきました。

日々は必ずしも楽しいわけではありませんが、仕事や遊びなどを通して、今日一日を終えるとき「また明日も来るからね」そう言ってもらえるような施設にしたい。夢や希望を抱いて楽しく生きていけるようお願い、支援してきました。

瑠璃の家の定款には、「この法人は、利用者が人生の主人公として、生き甲斐や人生の目標を持ちながら、働き、地域社会で豊かな人生を送れるよ

う、支援を行うことで障害者福祉の増進に寄与することを目的とする」(特定非営利活動法人青い空定款 第3条 目的)と謳っています。

瑠璃の家は、生活介護型事業所ですが、働くことを中心に据えた施設です。

- ・人は、働き、給料をもらい、生活していく
- ・働くことを通して、社会とつながっていく

もちろん働く以外にも、レクリエーションや遊びなども取り入れて楽しく生活しています。その活動を通して、人間らしく、人として全面的な発達を支えていく、そこに瑠璃の家の役割、責任があると考えています。

毎日が楽しく、「明日もまた頑張ろう」と思い、生き続けていける。そのためには、現実に向け、前へ進んでいく努力を惜しまない、そんな瑠璃でありたいと思います。

3 事業内容の紹介

瑠璃の家では働くことを中心として生活を送っています。一日の流れは9時から作業を開始し、10時半に休憩・ストレッチをし、作業に戻ります。12時半に昼食・昼休みを挟み、1時半から作業、現在は感染症対策で帰宅時間が15時のため14時半に掃除を済ませ、その後おやつを食べ、帰宅となっています。

仕事は主に内職を行っています。ぎんなんの殻割り作業やメール便の配布はいつも同じメンバーが主体となって取り組んでいます。その他の仲間は数日から数週間位の単発の内職をしています。チラシ封入、正月飾り作り、付録の袋入れ等、様々な仕事を請け負っています。納期に間に合うよう作業の仕方を工夫し、正確さを求めつつも急いでしなければいけないこともあります。仲間のもっている得意・不得意を考慮し、助け合いながら仕事を仕上げていくようにしています。

そんな忙しい中でも笑顔が多く、明るい雰囲気なのが当施設の特徴です。仲間同士の絆が強く、風通しも良いため、楽しそうな会話や冗談、笑い声が絶えません。

仕事ばかりではなく、レクリエーションの活動も通所の楽しみや活力になると考えています。天気の良い日は散歩、悪天候時はYoutube や映画鑑賞・カラオケ、月一回の音楽クラブを実施し内職の息抜きをしています。コロナが完全に終息していないため休日レクリエーション、年一回の旅行、季節ごとのイベントを現在は中止していますが、社会状況を見て少しずつ再開していこうと準備しています。余暇活動は楽しいだけではなく、貴重な社会体験の場にもなっています。



4 事業の紹介写真



<内職作業>
チラシ・ダイレクトメールの袋入れ、手帳のカバー掛け、スーパーで見かける応募用紙のフック付け、等、色々な仕事が入ってきます。



<内職作業>
仲間みんなが関われるよう、職員が作業工程を簡素化し、協力し合って納品の日までに完成を目指します！



<ぎんなん割り>
ぎんなんを機械で割ります。中身を潰さないよう位置が重要です。



<熊手部品作り>
熊手の飾りにするため、稲穂や小判などに竹串を取り付ける作業です。



<メール便配達>
ルートを決めたら、配達の準備を進めます。



<メール便配達>
効率よく、正確に配達することが求められる仕事です。



<付録袋入れ作業>
漫画雑誌の付録を袋に入れる作業です。本屋さんで自分たちが仕事した付録を見かけると嬉しくなります。



<お茶休憩>
午前と午後の休憩時、お茶をします。午後にはおやつも出ます。



<散歩>
天気の良い日は3コース（長距離・中距離・短距離）に分かれてお散歩に行きます。



<バイタルチェック>
看護師が来て、血圧・体温・体重測定と健康相談を行っています。

5 施設の年間の行事



行事名：お花見

時期：4月

場所：見沼氷川公園

内容：毎年桜の開花時期に、みんなで公園まで散歩をします。そこで桜を眺めながら食べるお弁当は格別です。(コロナ禍のため弁当はここ数年中止)



行事名：施設演芸会(エンタメ)

時期：6月

場所：障害者交流センター

内容：近隣の施設が集まって、日ごろ行っている活動の発表をしたり、職員が出し物を披露したり、みんなでゲームをしたり、交流を楽しんでいます。(コロナ禍の為ここ数年は中止)



行事名：旅行

時期：9月

場所：行先は毎年変わる

(2019年静岡、2018年山梨・長野、2017年新潟)

内容：年に一回、一泊二日の旅行に出かけます。毎年宴会でのカラオケや、バスの中のビンゴゲームは大盛り上がりです。(コロナ禍の為ここ数年は中止)



行事名：運動会

時期：10月

場所：障害者交流センター

内容：ほかの施設と一緒に運動会に参加しています。リレーや玉入れなど楽しい競技がいっぱいです。(コロナ禍のためここ数年は中止)



行事名：お疲れ様会

時期：12月(年内最後の開所日)

場所：飲食店や施設内など

内容：年末一年の仕事の頑張りを労うための催し物です。外食する年、ゲームをする年など、みんなが楽しめるよう、毎回趣向を凝らして企画しています。

6 施設の自慢・特色



<音楽クラブ>

音楽療法の先生を招いての月一回の音楽クラブは、10年以上続いており、開催回数は130回を超えました！全身を使ったウォーミングアップからはじめ、楽器のアンサンブルや合唱などを行っています。協調性や表現力を高めつつ、何よりみんなのお楽しみの時間となっています。



<室内レクリエーション>

散歩に行けない悪天候時に限り、施設にある機械でカラオケやDVD・YouTube鑑賞をしています。カラオケでは、アニメソングや演歌、最近はやりの曲など、それぞれ好きな歌を選びます。特に「高校三年生」は定番で、全員で大合唱となります♪



<ストレッチでスッキリ！>

毎日、休憩時間に水分補給とストレッチをしています。内職作業で凝り固まった体をすっきりリフレッシュ！今日も「いっち、にっ、さん、しっ！」という元気な声が聞こえてきます。



<休日レクリエーション>

不定期で土曜日に希望者を募ってレクリエーションを行っています。おでかけしたり、お料理したり、映画を鑑賞したり…仲間の意見をもとに、様々な社会体験をしています。初めての体験にドキドキしている人、大好きな電車に乗ってウキウキしている人、前にも行ったことのある場所で懐かしがる人など、いつもと違った表情を見せてくれます。写真は牧場を見学した時のものです。



<おいしい昼ごはん>

昼食は、毎日手作りのものを中心に提供しています。お昼時になると作業室までいい匂いが漂ってきます。おいしいごはんをパワーチャージ！野菜を中心に具たくさん、薄味、適量を心がけています。



<にぎやか愉快的仲間たち>

施設の雰囲気明るく、みんな仲がいいのが特徴です。元気のない人を見たら、励ましてあげたり、冗談を言って笑わせてあげたり、思いやりの気持ちが強い仲間たちです。それが仕事や掃除、運動会などでのチームワークの良さに繋がっています。